



自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

陸上自衛隊東部方面音楽隊演奏会 ～富岡製糸場世界遺産登録10周年記念～

空曹長 横澤 達也



自衛隊群馬地方協力本部高崎地域事務所（所長 2等陸尉 宮本 直樹）は、令和6年8月31日（土）、富岡市かぶら文化ホールにおいて、陸上自衛隊東部方面音楽隊（隊長 2等陸佐 酒井 伊知郎）による音楽演奏会を支援した。

演奏会は「富岡製糸場世界遺産登録10周年記念事業」として2部構成で実施され、第1部では、吹奏楽の魅力を存分に味わえる作品が主体となり、オーブニングは、天皇・皇后両陛下のご成婚を祝して捧げられた、ジョン・ウィリアムズの作曲「雅の鐘」であり、まさに世界遺産登録10周年を祝しての演奏会の幕開けにふさわしい曲から始まり、2曲目では、我々防衛省自衛隊が地域住民の皆様のご協力のもと、有事の際に備えて様々な訓練を実施している訓練の一つである「日米共同演習」のオペレーション・ネームが曲名となっている「オリエント・シールド」などのプログラムをお届けした。第2部では、富岡製糸場の設立や富岡市との関係の深い国、フランスにちなんだ作品や夏の季節にあう作品が主体となり、オーブニングは、フランスの作曲家ミシェル・ルグランの作品「キャラバンの到着」「双子姉妹の歌」「思い出の夏」「シエルブルーの雨傘」の4曲メドレーから始まり、最後はパリで最も美しい通りとされているシャンゼリゼ通りをモチーフに作曲され、日本のテレビコマーシャルでも使用されていて聴き馴染みのある作品「オーシャンゼリゼ」を隊員の歌を交えて披露し、会場は大いに盛り上がった。演奏が終了しても観客からの拍手が鳴り止まず、音楽隊もアンコールに心えて曲を演奏し、観客891名を魅了した。

参加者から、「素晴らしい演奏で感動した。」「抽選に当選できて本当に良かった。」「来年もまた来てもらいたい。」「などのお言葉を頂いた。

自衛隊群馬地方協力本部は、地方自治体や音楽隊と連携して地域イベントに貢献することにより、多くの方に防衛省自衛隊の活動を理解して頂けるよう取り組んでいく。

